

2007年5月29日

報道関係各位

ベリングポイント株式会社

ベリングポイント、日本版 SOX 法に対応した 「グローバル内部統制改革支援サービス」の提供を開始

～日本・米国・欧州・アジアにコンサルタントを配置し、
海外拠点の内部統制改革を支援する体制を構築～

ビジネスコンサルティング大手のベリングポイント株式会社（本社：東京都千代田区、社長：内田士郎、以下 ベリングポイント）は、日本版 SOX 法への対応を求められる企業の海外現地法人の内部統制強化をグローバルで支援する「グローバル内部統制改革支援サービス」の提供を本日より開始します。

2006年6月に成立した「金融商品取引法」（いわゆる「日本版 SOX 法」）では、日本の親会社だけでなく海外を含め、企業集団全体に関わり、連結ベースで財務報告全体に重要な影響を及ぼすすべての拠点で、十分な内部統制の整備が求められます。しかしながら、実際海外拠点においては、経理／財務および内部統制に関する知識を有した人材が十分に確保できないため、日本との連携を含め、グローバルなプロジェクト体制の構築ができていないケースが多くあります。また、グローバルで統一したプロジェクト管理ができておらず、海外拠点毎に文書化や有効性評価におけるプロジェクト品質にばらつきが発生し、スケジュールの遅延や作業の手戻りも発生しやすい状況にあります。日本版 SOX 法に関する現地スタッフの理解度は低く、商慣習の違いによって業務プロセスやリスクへの理解が不十分であるため、日本と同様の品質で効率的に内部統制プロジェクトを推進することは非常に困難となっています。

「グローバル内部統制改革支援サービス」は、日本版 SOX 法への対応を求められる企業の海外拠点における内部統制のプロジェクトを支援するサービスです。ベリングポイントは、約 70 社の企業への内部統制に関するコンサルティング実績をもとに、各拠点における役割分担や多くの作業負荷が求められる文書化／評価／改善のフェーズにおいて、高品質で効率性の高いプロジェクト推進を支援し、業務と IT の両面からトータルで支援します。日本における 250 名のコンサルタント

をはじめ、米国、欧州、アジア太平洋の各地域に、日本版 SOX 法への対応を支援するコンサルタントを 30 名ずつ配置し、グローバルで日本版 SOX 法を支援する人材を一括で管理することで、クライアントの拠点およびニーズに応じて、世界各国での柔軟な対応を可能にします。また、ベリングポイントが独自で開発した全世界共通の成果物作成・管理テンプレート／ツール※¹、およびプロジェクトマネジメント方法論を用いることで、海外拠点のプロジェクト品質を統一させ、効率的なプロジェクト管理をグローバルで展開します。なお、クライアントのニーズに応じて、英語・中国語・ドイツ語・フランス語・スペイン語などの主要言語でサービスの提供が可能です。

「グローバル内部統制改革支援サービス」の導入費用は、1,000 万円からを想定しており、当社では、海外拠点をもつ上場企業を対象に、今後 1 年間で 30 社へ展開し、24 億円の売上を目指します。

※ 1 成果物作成・管理テンプレート／ツール

各業務プロセスの主要リスクを網羅したリスクライブラリ、文書化／評価／改善を行う際に使用するドキュメントの雛形、文書化および有効性評価マニュアル、プロジェクト管理ドキュメントの雛形および WEB ベースプロジェクト管理ツール。

なお、ベリングポイントが J-SOX 対応コンサルティングを提供しているグローバル企業のうち、住友信託銀行より賛同文をいただいています。

「ベリングポイントは、日本版 SOX 法への対応で、有効性評価や改善活動を含む文書化作業において、速やかな展開を可能とするテンプレートや運用方法を用い、効率的・効果的にプロジェクトを支援してくれました。また、同社は、日本版 SOX 法遵守のためにグローバルに連携し、東京、ニューヨーク、ロンドンの各拠点で標準化された高品質のサービスを提供していただきました。」

住友信託銀行 ニューヨーク支店 オペレーションリスクマネージャー 高橋 尚

本件に関するお問い合わせ先:

プライスウォーターハウスクーパース コンサルタント株式会社(旧ベリングポイント)
マーケティング

E-mail: consultants.inquiry_mailbox@jp.pwc.com